認知症



を考えるガイドブック



認知症…

誰もが、一度は耳にしたことがある病気だと思います。

しかし、その具体的な症状や対応の仕方を知っているという人は、あまり多くないのではないでしょうか?

このガイドブックは、市民の皆さんに、少しでもこの病気を正しく理解していただき、認知症を発症した人やその家族が、病気を隠すことなく、地域での生活を笑顔で、安心して続けていけるようにしたいという願いをこめて作成しました。

深川市認知症ケア研究会・深川市

1. 認知症の基礎知識

認知症ってどんな病気だろう?

脳は、人間の活動をコントロールしている司令塔です。

認知症とは、いろいろな原因で脳の細胞が死んでしまう等、脳の司令塔の働きに不都合が生じることでさまざまな障害が起こり、生活する上で支障がおよそ6ヶ月以上継続している状態を指します。



認知症の原因となる脳の病気には、いろいろなものがありますが、代表的なものは次の 4 つの病気です。

主な認知症の種類と特徴

根本的な治療が困難な認知症 ~進行を遅らせる治療を行います~

①アルツハイマー型認知症



●どんな病気?

認知症の中では最も多く、全体の約5割を占める病気です。

脳の中にβアミロイドというたんぱく質のゴミ、続いてタウたんぱくが神経細胞内に蓄積し、脳が萎縮して神経細胞のネットワークが壊れると発症します。

●主な症状は?

初期には、物忘れが徐々に現れ、ゆっくりと進むのが特徴です。昔の記憶は残っていますが、最近のことは憶えていることができません。

判断力の低下、時間や場所がわからなくなるなどの症状のほか、物を盗まれる妄想、ないものが見える、不安やうつ、イライラ、あちこち歩き回る、暴言や暴力などさまざまな症状が現れます。

②レビー小体型認知症



●どんな病気?

レビー小体という特殊なたんぱく質が、脳の神経細胞内に蓄積することによって起こる病気です。

●主な症状は?

初期の段階から、物忘れに加えて「実際にはないものが見える」というような幻視、「壁のシミが虫に見える」「洋服が人の姿に見える」などの錯視などの症状がみられます。これらの症状は、暗くなると現れやすくなります。

「調子の良いときと悪いときの変化が大きいこと」のほか、身体や表情が硬くなる、体の動きがぎこちなくなる、手が震えるなどの運動機能障害(パーキンソン病のような症状)が現れること、たちくらみや失神等を引き起こす「自律神経障害」を伴うことなどが挙げられます。

根本的な治療が困難な認知症 ~進行を遅らせる治療を行います~

③前頭側頭型認知症



●どんな病気?

脳の前頭葉(前の方)や側頭葉(横の方)前方で、神経細胞が減少し、脳の萎縮が目立つのが特徴です。病気の進行に伴って脳の萎縮がみられることはアルツハイマー型と同じですが、萎縮する部分が違います。

65歳以下の若年者の発症が多いのも特徴の一つです。

この病気を最初に報告した医師の名前から別名「ピック病」とも呼ばれています。

●主な症状は?

初期には、物忘れなどの「記憶障害」が現れにくいですが、司令塔役の前頭前野を中心に脳が障害されるため抑制が欠如し、遠慮がなくなったり、暴力的になるなどの性格の変化が見られる「人格障害」が主な症状として現れるのが特徴です。

これまで何の問題もなかった人が、突然、万引きや信号無視など、異常な行動を することから症状が始まることが多いのも特徴です。

何かに関するこだわりが異常に強くなり、柔軟な対応ができず、好き勝手に行動しているように見えることもあります。

予防や治療が可能な認知症 ~原因となる病気の治療を行います~

4 脳血管性認知症



●どんな病気?

脳梗塞や脳出血等によって、脳に栄養や酸素がいきわたらなくなることで、その部分の神経細胞が死んでしまったり、神経のネットワークが壊れてしまう病気です。

●主な症状は?

脳がダメージを受けた場所によりますが、歩けなくなったり、手足のまひ、ろれつが回りにくい、感情のコントロールができなくなるなどの症状が早期から見られることもあります。

特徴としては、症状が突然現れたり、その後になって階段を転げ落ちるかのように悪化したり等の変動があります。また、物忘れが強いのに、判断力や理解力は問題なく保たれているなど「まだら認知症」とよばれる場合もあります。

このほか

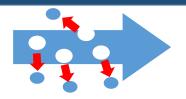


- ・髄液に脳が圧迫される「正常圧水頭症」
- ・脳の中に血液の塊ができ脳が圧迫される「慢性硬膜下血腫」
- ・甲状腺ホルモンの分泌が低下して認知症状がでる「**甲状腺機能低下症」**それ以外にも**頭部の病気やケガ**など様々な原因で発症することがあります。



老化による「もの忘れ」と認知症による「記憶障害」の違いと特徴

老化による「もの忘れ」



- ●体験や出来事の一部を忘れるが、ヒントがあれば思い出すことができる。
- ●もの忘れしている自覚がある。

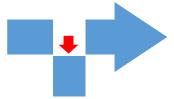
たとえば…

朝ごはんのメニューは思い出せ ないが、朝ごはんを食べたこと は覚えている。



日常生活に大きな支障はない

認知症による「記憶障害」



- ●体験や出来事の全部を忘れてしま うため、ヒントがあっても思い出 すことができない。
- ●もの忘れしている自覚がない。

たとえば…

朝ごはんを食べたことを忘れている。



日常生活に支障がある

認知症の症状

脳の細胞が壊れることによって起こるもので、程度の差はありますがすべての認知症の人に出現する中核症状と、本人がもともと持っている性格や環境など様々な要因が絡み合って出たり出なかったりする行動・心理症状があります。

行動・心理症状

睡眠障害…夜眠れなくなり、

昼夜が逆転する

暴力・暴言…大声をあげたり暴力をふるう

異食…食べられないものを食べようとする

うつ…興味、関心が低下する

記憶障害

- …新しいことが覚えられない
- …体験や出来事を忘れる

中 核 症 状

理解・判断力の低下

…考えるスピードが遅くなる

見当識障害

- …時間や場所がわからない
- …近所で迷子になる

実行機能障害

- …段取りが立てられない
- …言葉がうまく使えない



幻覚…見えないものが見える

徘徊…無意識に歩き回る

妄想…物が盗まれたという

2. 認知症かな?と思ったら

認知症はめずらしい病気ではなく、誰にでも起こり得る病気です。

すでに 65 歳以上の人の 10 人に 1 人、85 歳以上の人では 4 人に 1 人が認知症といわれていますから、家族の誰かが認知症になっても不思議ではないのです。

「何かおかしいかな?」「ひょっとしたら…」と思ったら、できるだけ早くかかりつけ医や相談機関に相談し、専門家のアドバイスを受けることが大切です。

早期診断・早期発見が大切です!

早期の診断や治療が大切なわけ

家族に気になる症状があったとき「きっと年のせいだ」「まさか自分の家族が認知症になるなんて」「どうせ治らないから」などと考えて、病院に行くことをためらう人は少なくないと思いますが、これは誤った考え方です。

認知症の場合でも、早く診断し、適切な治療や内服を早い段階から行うことで、**症状が改善したり、進行を遅らせることができます。**

治る病気や一時的な症状の場合があります

正常圧水頭症や脳腫瘍、慢性硬膜下血腫などの場合、手術などの脳外科的な処置で劇的に良くなる場合もあります。

甲状腺ホルモン異常の場合は、内服など内科的な治療でよくなります。

副作用など、薬の使用が原因で認知症のような症状が出た場合は、主治医と相談の上で薬をやめるか調整すれば回復します。

このような病気の場合でも、**長い期間そのまま放っておいた場合**には、脳の細胞が死んだり、 恒久的な機能不全になってしまい、**回復ができなくなります。**

いずれの場合も、1日も早く受診することが重要です。

早い時期に受診することのメリット

アルツハイマー型など、治療をしても完治することが難しい病気の場合でも、薬で進行を遅らせることができます。治療によって「表情が穏やかになった」「電話や買い物ができるようになった」「忘れて聞き返す回数が減った」などの効果が見られることもあるため、早く治療を始めることで、健康に過ごせる時間を長くすることができます。

本人が病気を理解できる時点で受診し、少しずつ理解を深めていけば生活上の障害を軽減でき、その後のトラブルを減らすことも可能です。

障害の軽いうちに障害が重くなったときに代理をしてくれる人(後見人)を自分で決めておく (任意後見制度※5ページで解説)等の準備や手配をしておけば、**認知症であっても自分らしい** 生き方をまっとうすることが可能になります。

家族の皆さんへ

認知症と診断されても「あわてて騒がないこと」が第一です。

医療機関への受診・相談する際には、家族からの情報がとても大切です。認知症の人の行動などを一歩下がって観察し、症状や出来事をメモにとっておくことをお勧めします。

医療機関では、無理に専門用語を使わず、自分の言葉で具体的に伝えた方が、専門家に伝えられる情報量が多くなります。

本人と家族の穏やかで心地よい生活を目標に、冷静な対応を心がけましょう。

3. 認知症への備え

認知症になると判断力が低下してしまうため、自分の考えで財産を活用したり、契約を結んだりすることが難しくなります。

そのため、高額な物品の購入契約をさせられたり、悪徳リフォームなどの詐欺にあう危険性が高くなります。あらかじめこのような被害から身を守る備えをしておくことで安心して生活を続けることができます。

お金の管理や手続きに不安があるときは…

〇日常生活自立支援事業

認知症などによって、ものごとを理解したり、判断したりすることが難しくなった人が、自立 した生活を送れるように、お金や印鑑などの管理、福祉サービス手続きのお手伝いなどをしてく れる制度です。

相談先:深川市社会福祉協議会 (電話:26-2411)

詐欺や悪徳商法から財産を守りたいときは…

○成年後見制度

認知症などで、理解力や判断力が不十分となった人に代わって、財産管理、契約の締結や取り 消しなどを変わりに行ってくれる人(後見人)をあらかじめきめておくことのできる制度です。

相談先:深川市地域包括支援センター(電話:26-2606)

お願いをする時点で

「判断能力に問題がない人」

任意後見制度

将来判断力がなくなった時に困らないよう、元気なうちに自分で信頼できる人(家族 や友人、弁護士など)に対して、後見人をお願いしておく制度です。

お願いをする時点で

「判断能力に問題がある人」

法 定 後 見 制 度

本人、配偶者、四親等内の親族、市長などの申し出により、家庭裁判所が選任する法定後見人が、契約行為等の補助から代理まで、本人の判断能力の状況に応じて支援してくれる制度です。

認知症高齢者が狙われている

認知症の高齢者を狙った悪質な商法が増えています。 よく分からないままに契約をさせられても、契約をしたこと自体を 忘れてしまうなど、その被害は深刻です。

業者は、優しい顔をして近づき、言葉たくみに高齢者の気持ちを つかみます。もし被害にあったときは、すぐに警察か<u>消費者相談窓口</u>などに相談し、ク

ーリングオフ制度などを活用して解約しましょう。 下記 ※1

最近は、家族のほかにケアマネジャーやヘルパーが被害に気づいて手続きを進めることも増えてきていますが、被害にあわないように、家族や地域の人が協力することも大切です。

このような場合に備えて、成年後見制度の活用を検討しておくことが大切です。 ※1 消費者相談窓口:深川地域消費者センター(電話:26-2210)

認知症になってもできるだけ自分らしい生活を続けたい…

認知症と診断されたとき、家族や周囲の人も素直に受けいれられずに、とまどったり混乱したりします。ご自身の考えを周りの人にきちんと理解してもらい、自分らしい生活を続けていくに

は、自分が「何を楽しみに生活していたか」、もし認知症になったとき「どこで暮らしたいか」「財産を誰にどのように残したいか」などご自身の「想い」として書き残しておくと、周囲の人が課題に対処しやすくなるメリットがあります。

このような準備をしておくことは、認知症と診断された後に医療機関との意思疎通を図りやすくするという効果もあることから、医療機関や相談窓口などで配布される各種手帳など有効に活用することをお勧めします。



NPO 法人中空知・地域で認知症を 支える会発行「支えあい連携手帳」 [詳細は深川市地域包括支援センターま で1

∑〉参考としていくつかの項目を挙げてありますので、活用してみてください。

わたしの"想い"ノート
わたしの名前は
わたしの生まれた所は
わたしの家族は
わたしの楽しみは
わたしの毎日の習慣は
わたしの趣味は
好きな食べ物・飲み物は
嫌い・苦手なものは
もし、認知症になったらどこ でどんな暮らしをしたいか
将来、財産を誰に どのように残したいか
医療や介護についての 願いや要望

※認知症に限らず、豊かな人生の「みちしるべ」としてご活用ください。



4. 認知症の人への接し方

認知症の症状には、本人が最初に気付くことが多いようです。

認知症が進むと、段取りがうまくできないため、今までできていたのにできなくなることが徐々に増えてきます。また、認知症特有の、言われても思い出せない「もの忘れ」が重なると、多くの人は何かが起こっているという不安を感じ始めます。

「認知症になったのではないか」という不安は、健康な人の想像を絶するものでしょう。

誰よりも心配し、苦しみ、悲しんでいるのは認知症になった本人だということを考えながら接することが大切です。

本人の気持ちになって対応することを心がけましょう!

認知症の人への対応の心得 3 つの"ない"

1.驚かせない 2.急がせない 3.自尊心を傷つけない

具体的な対応 7つのポイント

① まずは見守る

認知症と思われる人に気づいたら、本人や他の人に気づかれないように、一定の距離を保ち、さりげなく様子を見守りましょう。近づきすぎたり、ジロジロ見たりするのは禁物です。

② 余裕をもって対応する

こちらが困惑や焦りを感じると、相手にも伝わって動揺させてしまいます。自然な 笑顔で対応しましょう。

③ 声をかけるときは一人で

複数で取り囲むと恐怖心をあおりやすいので、できるだけ一人で声をかけましょう。

④ 後ろから声をかけない

一定の距離で相手の視野に入ったところで声をかけます。唐突な声かけは禁物です。「何かお困りですか?」「お手伝いしましょうか?」 など優しく声をかけましょう。

⑤ 相手の目線に合わせて

小柄な方の場合は、体を低くして目線を同じ高さにして 対応しましょう。

<u>⑥ おだやかに、はっきりと</u>

高齢者は耳が聞こえにくい人が多いので、ゆっくりはっきりとした滑舌を心がけましょう。早口、大声、甲高い声でまくしたてないこと。その土地の方言でコミュニケーションをとることも大切です。

⑦ 相手の言葉に耳を傾けて、ゆっくり対応する

認知症の人は急がされるのが苦手です。同時に複数の問いに答えることも苦手です。相手の反応を伺いながら会話をしましょう。たどたどしい言葉でも、相手の言葉をゆっくり聴き、何をしたいのか相手の言葉を使って推測・確認していきましょう。

参考:全国キャラバン・メイト連絡協議会「認知症を学び地域で支えよう」

認知症介護のポイント

認知症の症状の中で、脳の記憶する機能が低下することにより、日常生活に支障のある症状が出てきます。

認知症の方を家庭で介護するには、状態に合わせた介護の方法を選び、工夫していくことが大切です。

こんなときはどうする?



人に会う約束などを忘れてしまうことがあります

大事なことや出来事はメモに書きとめる

メモは、本人の目のとまる場所に張り紙をするなど工夫をしておくと 思い出しやすくなります。メモをした内容を思い出せないようなら、さ りげなく教えてあげましょう。

食事を済ませたのに、食事をとっていないという

説得しようとしない

食事を済ませたということ自体を忘れてしまっています。食事を済ませていると分からせようとしても、かえって不満や不信感を抱いてしまうことになります。いったん気持ちを受け止め、お茶を出すなど気持ちの転換を促しましょう。そのうち、忘れて気持ちが変わることがあります。



時間にあわせた行動がとれない



日時や時間の検討がつく工夫を

デジタル時計や大きなカレンダーなど、本人が理解しやすいものを 用意するなどの工夫をしてみましょう。

日付や時間を覚えてもらおうとヒントを繰り返し、本人の気づきを 促そうとすると、かえって混乱することがあります。日付などは、 「今日は何日です」とシンプルに伝えることも大事です。

自分の家にいるのに家に帰ると言い外出しようとする

無理に止めようとしない

「出かける準備をしよう」などと、別なことをしてみると気が紛れて外出することを忘れることがあります。どうしても出かけたいというときは一緒に出かけて、話をしながら歩いたり、公園で一緒に休んだりすると、気分転換ができるので効果的です。



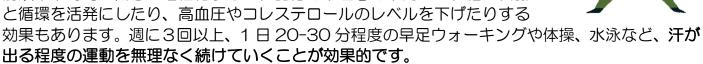
5. 認知症にならないために

脳の状態を良好に保つためには食習慣や運動習慣を変えることが、認知機能を重点的に使うためには対人接触を行うことや、知的行動習慣を意識した日々を過ごすことが重要だと言われています。

高血圧や糖尿病、高脂血症などの生活習慣病を予防しましょう!

食生活が偏っていると高血圧症・糖尿病・高脂血症などを引き起こし、認知症になる可能性が高くなります。ビタミンCを多く含む果物、ビタミンEやベータカロチンを多く含む野菜、血液の流れを良くする DHA やEPA を多く含む青魚など、血液をサラサラにしたり、血圧を下げたりする効果のある食品を積極的に食べる食生活を心がけることが大切です。

また、ウォーキングなどの有酸素運動をしている人は、まったく運動していない人と比較して、発症の危険度が半分になると言われています。 有酸素運動で、脳に酸素が取り込まれ、前頭葉や海馬の血流が増加します。 前頭葉や海馬の働きが活性化すると、記憶力や注意力や向上し、脳の代謝 と循環を活発にしたり、高血圧やコレステロールのレベルを下げたりする



脳を使う生活のために、積極的にやってみましょう!

健康な脳を保つ秘訣は、毎日の心がけにあります。

度水の脳でネットのは、 中口の心のでによりのです。

☆人にたよらない生活を送ろう お金の

お金の管理や行事・家事などを人任せにせず、自分で行いま

☆人づきあいを活発にしよう

人と交流すると脳が活発に働きます。家族や友人と会話を絶 やさない毎日を過ごしましょう。

☆新しいことに挑戦してみよう

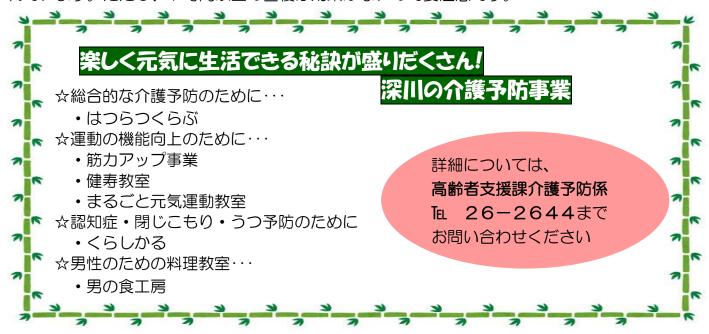
毎日同じ生活に慣れてしまうと、脳の意思決定をつかさどる部分・前頭前野が刺激されず、脳の機能が衰えます。生涯に

わたる趣味や仕事を持ち常にレベルアップを心がけましょ

う。



午後1~3時の間で30分程度の短い昼寝はアルツハイマー型認知症の予防効果があると言われています。ただし、1時間以上の昼寝は効果がないので要注意です。



6. 私たちにできること

認知症になっても、いきいきと生活できる、住みやすいまちを作るには、家族や近所の人だけではなく、商店や交通機関、金融機関など、地域で働く人が認知症への理解をもっていることも大切です。

日常生活に関わる人の正しい理解と協力は、認知症の人にとって大きな支えとなるだけでなく、気軽に出かけることができるなど、安心して自分らしい生活を続けることにつながります。

認知症サポーターになろう!

認知症サポーターは、認知症のことを正しく理解している認知症の人の「応援者」で、特に何か特別な活動をするということではありません。





たとえば

- ・近所に住んでいる認知症の人に、困っている様子が見えたとき「何かお手伝いすることはありますか?」など優しく声をかけてみる
- ・商店での会計時に、支払いの計算ができなかったり、高額紙幣のみで買い物をするなどの様子が見られたときは、急がずに認知症の人のペースで対応をするなど、自分にできる対応を考え、実践してみてください。

「認知症サポーター養成講座」を開催しています!

10 名程度の人が集まる、町内会や会社、サークルなどの集まりにあわせて講座を開催させていただきます。

講義時間は 1 時間から 1 時間 30 分程度です。

受講者には、認知症サポーターの証である「オレンジリング」が配布されます。

市内では、これまでに約2,500人以上(H28.1月)のサポーターが誕生しています。

認知症や介護のことを勉強しよう!

「認知症になったら、どんなサービスをうけたらいいの?」「介護保険サービスって何があるの?」など、聞いたことはあるけれど、具体的な内容はよく分からないという疑問をお持ちの方も多いのではないでしょうか?

介護保険のことなど、老人会や地域の集まりを利用して勉強してみたいという要望がある場合は担当職員が地域にお伺いして「介護保険出前講座」を開催させていただきます!

~お問い合わせ~

『認知症サポーター養成講座』と『介護保険出前講座』は、深川市社会福祉協議会が開催しています。実施する内容の問い合わせや開催日程の相談など、お気軽にご相談下さい。

※お問い合わせ先

深川市社会福祉協議会(深川市総合福祉センター内) **☎**0164-26-2411

7. 認知症に関する相談窓口やサービスなど

◆ 深川市地域包括支援センター

住所 2条17番3号 (健康福祉センター内) 電話 26-2606



認知症に関する総合相談窓口となっていますので、認知症の人やご家族だけではなく、近所に住んでいる気になる人の情報や相談なども幅広く受け付けています。気軽にご相談ください。また、高齢のみなさんが安心していきいきと暮らすために、みなさんの持つさまざまな権利を守ります。成年後見制度の紹介や、虐待を早期に発見したり、消費者被害などに対応します。

緊急通報システムとは?

市内に住む一人暮らしの高齢者や障がいのある人で、病弱だったり、突発的に危険な状態になる持病を持っている人などが、体調の急変などに備えて、あらかじめ消防に緊急通報する機器を設置しておくものです。

(通報機器の設置負担金等、一部自己負担があります)

SOSネットワークとは?

認知症の方が行方不明になったときに、関係機関にファックス等を通じて、行方不明者の特徴などを情報配信し、地域ぐるみで早期発見するためのネットワークです。

行方不明となる可能性のある方のお名前や特徴、写真などの情報を、ご家族の同意を得て、深川市地域包括支援センターなどにあらかじめ登録しておくことができます。

給食サービスとは?

65歳以上のみの世帯に属する高齢者やひとり暮らしの高齢の方などで、特に身体的・精神的に食事の仕度が困難な家庭に、夕食を届け食生活の援助をするとともに、安否の確認をするものです。毎週月~金曜日までの週5日間、1食514円でお届けします。

家族介護用品支給事業とは?

在宅で重度の要介護者を介護している家族に対し、介護用品と引き換えのできる給付券を 交付するものです。介護保険制度の認定を受け、その介護度が「4」又は「5」の方(要介 護者)を自宅で現に介護している家族で、住民税非課税世帯が対象です。

૽૽ૣૺઌૡ૽ૻઌઌઌઌ૽ૻઌઌ૽ૺઌઌઌઌઌઌઌઌઌઌઌઌઌઌઌૡ૽ૺ

【医療機関】

◆ 吉本病院

住所 深川市3条25番19号 電話 22-7130



◆ 深川市立病院

住所 深川市6条6番1番 電話 22-1101



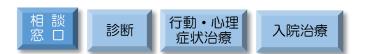
◆ 医療法人圭仁会 東ヶ丘病院

住所 深川市音江町字音江257-2 電話 25-2757



◆ 北海道中央病院

住所 深川市西町1番7号 電話 25-2135



◆ 深川第一病院

住所 深川市あけぼの町1番1号 電話 23-3511



◆ 成田医院

住所 深川市3条6番16号 電話 23-5566



◆ <u>医療法人社団 深川内科クリニック</u>

住所 深川市5条2番14号 電話 23-5511



◆ たかはし内科消化器内科

住所 深川市4条9番18号 電話 22-2022



◆ 医療法人社団 みきた整形外科クリニック

住所 深川市5条9番5号 電話 26-2626



◆ 斎藤整形外科医院

住所 深川市7条9番38号 電話 23-3737



◆ 児島医院

住所 深川市2条9番3号 電話 23-2827



◆ 深川市立納内診療所

住所 深川市納内町3丁目8番88号 電話 24-2411



◆ 吉田医院

住所 深川市2条8番23号 電話 23-2521



◆ 中澤歯科整形外科医院

住所 深川市5条1番24号 電話 22-6381



◆ 津田こどもクリニック

住所 深川市5条9番5号 電話 34-5311



◆ 認知症疾患医療センター(砂川市立病院)

住所 砂川市西4条北3丁目1番1号 電話 0125-54-2131



◆ 深川市社会福祉協議会

住所 深川市3条18番36号

総合福祉センター内

電話 26-2411

小地域ネットワークとは?

一人暮らしの高齢者や障がい者などが、安心して住み慣れた地域の中で永く暮らしていけるように、地域住民の参加と協力による支援体制(福祉ネットワーク)づくりを進め、助け合いの活動を行うものです。

地域支え合い体制づくり事業とは?

地域で暮らす高齢者などを支える地域づくりを目標に、地域福祉を担う人材の育成や関係機関・団体のネットワークづくりなどを実施し、以下の5つの事業を行っています。

● 介護予防ふれあいサロン普及啓発推進事業

高齢者などが住んでいる地域内で交流する『**ふれあいサロン** (高齢者の居場所)』活動を行う町内会等に対して、サロンを立 ち上げるための支援を行います。



高齢者などに対し、日常的な支え合い活動を担う人材として『**生活介護支援サポーター**』を養成し、在宅の高齢者や障がい者の方に対する支援活動(通院介助・生活支援など)につなげます。

● 地域見守リネットワークづくり事業

災害(水害・地震等)時の避難の際に手助けが必要と思われる方(要援護者)や、日常生活で見守り(安否確認等)の必要な方に対し、『**災害時個別避難支援(見守り)プラン**』を作成し、近隣の方々による見守り活動を行います。

● 認知症サポーター養成事業

職場や地域の集まりなどで『**認知症サポーター養成講座**』を開催し、認知症を発症した方やその家族への理解をすすめ、「応援者」である『サポーター』を養成します。また、講座には専門の講師(キャラバン・メイト)を派遣します。 ※詳しくは10ページを参照

・市民後見人・権利擁護ネットワークづくり事業

認知症等により判断能力が不十分な高齢者や障がい者の権利を護るために、成年後見制度の理解 普及に関わり、後見活動等ができる人材を養成します。

日常生活自立支援事業とは? -

認知症等により判断能力が不十分な高齢者や障がい者が、自立した生活を送れるように、お金や印鑑などの管理などを行います。

移送サービスとは?

寝たきり又は車いす使用の重度の身体障がい者がいる家庭で、他の交通手段を利用することが困難な車いす・ストレッチャーの使用ができる方を、市内の医療機関への通院、理容院の利用、冠婚葬祭などに出席するための送迎を行います。(所得制限及び自己負担があります)

福祉用具無償貸与とは?

一時的な外出や施設入所中の外泊などで必要な方に、短期間、車いす、特殊寝台、ポータ ブルトイレなどを無償で貸与します。

◆ 深川市民生児童委員協議会(事務局:市民福祉部社会福祉課福祉庶務係)

住所 深川市2条17番17号

深川市役所

市民福祉部社会福祉課福祉庶務係

電話 26-2144



◆ 深川市介護者と共に歩む会

住所 深川市3条18番36号

総合福祉センター内

電話 26-2411



介護者と共に歩む会とは?

認知症、寝たきり、重度障がい者(障がい児)等障がいのあるかたと介護をしている家族 との交流を通じて、それらの方々への理解を深め、支援と福祉の向上を図ることを目指しま す。

◆ 深川市高齢者事業団

住所 深川市5条10番15号

労働福祉会館内

電話 22-3750

高齢者事業団とは?

働く意欲のある高齢者に仕事を提供し、その経験、能力、希望を生かして生きがいと社会参加、活力ある地域づくりを目指しています。

仕事の内容としては、封筒の宛て名書き、農家の手伝い、公園の管理、庭木の冬囲い、草刈大工、植木の剪定、除草など、住民や会社等の依頼によりさまざまな仕事がありますので、 各々の経験、能力を考慮して利用者の希望に応じた仕事をします。

【介護保険サービス事業所】

◆ 安寿ケアセンター

住所 深川市4条12番6号 いちご館2階 電話 26-2221



◆ 清祥園

住所 深川市納内町北3番97号 電話 24-3911



◆ やよい・ケアプランセンター

住所 深川市5条12番9号 電話 22-1660



◆ アニスティ深川

住所 深川市2条4番3号 電話 26-0051



◆ ひだまりの里

住所 深川市納内町3丁目7番35号 電話 26-4561



◆ ケアプラン ほのか

住所 深川市4条13番5号 電話 22-2472



◆ ケアヴィレッジほくおう深川

住所 深川市太子町8番13号 電話 22-1122



◆ 永福園

住所 深川市西町1番13号 電話 22-4401



◆ エーデルワイス

住所 深川市北光町2丁目10番22号 電話 23-5110



老健·短期入所 [96名] 通所リハ [30名/日]

◆ 深川地域訪問看護ステーション

住所 深川市2条17番3号 深川市健康福祉センター デ・アイ内



訪問 看護

電話 22-6700

◆ 深川市立病院訪問看護ステーション みのり

住所 深川市6条6番1号 深川市立病院4階 電話 22-1101



訪問 看護

◆ しらゆりの里

住所 深川市多度志1188番地 電話 27-222



生活支援ハウス [9名]

通 所 [10名/日]

◆ <u>深川第一病院</u>

住所 深川市あけぼの町1番1号 電話 23-3511



介護療養 [55 名] 通 所 [25名/日]

◆ リハビリ特化型デイサービス ひろさと

住所 深川市広里町2丁目3番7号 電話 34-5959



通 所 [15名/日]

◆ <u>リハビリ特化型デイサービス カラダラボ</u>

住所 深川市文光町1番32号 電話 34-6056



通 所 [18名/午前·午後]

◆ <u>コミュニティデイサービス みんカフェ</u>

住所 深川市広里町2丁目3番2号 電話 34-5330



プラン 作成 通 所 [10名/日]

◆ 金さん銀さん

住所 深川市音江町1丁目3番13号 電話 25-1234



有料老人ホーム [30名]

認知症対応型施設 (18名)

◆ デイサービス 福寿草

住所 深川市4条12番6号 電話 26-8811



通所(認知症対応)
[12名/日]

◆ 忘れな草

住所 深川市4条12番7号 電話 26-2611



認知症対応型施設 [27名]

◆ ケアハウス えんれい草

住所 深川市4条12番6号 電話 26-1165



ケアハウス [29名]

◆ ひいらぎ荘

住所 深川市北光町2丁目10番18号 電話 22-5680



軽費老人ホーム [50名]

認知症を考えるガイドブック (平成28年 2月)

発行:深川市認知症ケア研究会